

GS No.806 2019 01

月刊 グラフィックサービス No.806 2019 01

編集・発行 一般社団法人 日本グラフィックサービス工業会
〒103-0001 東京都中央区日本橋人形町7-16
https://www.jagra.or.jp/
TEL 03-3667-2271 FAX 03-3661-9006

● Copyright 2019 JaGra
● 年間購読料 12,960円(会員の購読料は会費を含む)

■ 巻頭企画

新春対談

強くてたくましく、軽やかな ジャグラの見る夢は？

関東複写センター協同組合の加入で
一層多様性が広がった私たち

—— (一社) 日本グラフィックサービス工業会 会長 中村 耀
関東複写センター協同組合 理事長 斎藤隆正

■ 特別企画

IPAが発表した

日常における情報セキュリティ対策

■ NEWSとお知らせ

業界の動き

- マスターズクラブが東京・関東地区の懇親会ひらく
- 宮城県支部が親睦ボウリング大会・芋煮会を開催

月刊 グラフィックサービス No.806 2019 01

電子版公開中！
スマホでも本誌が読めます
ジャグラーHPにて本誌PDF版を
公開中。紙媒体より約1週間早い
毎月中旬頃にご覧いただけます。



なかむら通信

読者の皆様へ



明けましておめでとうございます。旧年中はジャグラーの活動へのご理解・ご協力を賜りありがとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

今年天皇陛下の譲位、新元号への切り替えの年となります。沖縄や災害の被災地を訪れた天皇・皇后両陛下が、国民に寄り添いながら象徴としての役割を果たされる姿に「平成」という時代が如実に表れていたように感じます。平成の30年間は災害で多くの方が亡くなり、バブル崩壊やリーマン・ショックといった経済不況が今も尾をひいていますが、一方で天皇陛下が誕生日の記者会見で述べていらしたように「戦争のない時代」として終わることに感謝したいと思います。貿易摩擦を皮切りに、世界経済の先行き不透明感が増していますが、日本では2020東京オリンピック・パラリンピックや2025大阪万博といった歴史に残る明るいイベントも控えています。

新元号のもとにスタートする2019年がどのような年になるかはわかりませんが、どんな時でも私たちは企業の持続可能性を追求し、未来ある印刷産業、ひいては社会を描かなくてはなりません。これからの時代、何が起きるかわかりませんが、どんな変化や苦境にあってもジャグラー会員の皆様と共に、明るい未来を創り上げていく一年になればと願っています。

ジャグラー会員の皆様におかれましては、「強いジャグラー」が印刷関連業界を牽引していく存在となるよう、より一層のお力添えをお願いいたします。

C・O・N・T・E・N・T・S

● 年頭所感

- 01 2019年、新年のご挨拶
—— ジャグラー会長 中村 耀

● 巻頭企画

- 02 新春対談
**強くてたくましく、軽やかな
ジャグラーの見る夢は？**
関東複写センター協同組合の加入で
一層多様性が広がった私たち
—— (一社) 日本グラフィックサービス工業会 会長 中村 耀
関東複写センター協同組合 理事長 斎藤 隆正

● 特別企画

- 08 **IPAが発表した
日常における情報セキュリティ対策**
—— 東京グラフィックス 専務理事 斎藤 成

● 連載・シリーズ

- 12 山田英司の業界展望③
**市場開拓・商品開発・新規事業は、
すべて顧客コミュニケーションが
元である**
—— 顧客の動きから目を離すと、置いてきぼりを喰ってしまう！
- 26 温孔知新②②
地下本と謄写印刷
—— 山形謄写印刷資料館 館長 後藤 卓也

● NEWSとお知らせ

- 10 **サイバーリスク・情報漏えい総合補償プラン**
—— 全国中小企業団体中央会【本誌同封物のご案内】
- 24 **業界の動き**
**マスターズクラブが
東京・関東地区の懇親会ひらく**
宮城県支部が親睦ボウリング大会・芋煮会を開催
- 29 **ジャグラーBB HOTNEWS**

- 11 法親会のご案内
13 コラム
21 ジャグラー情報チャンネルのご案内
22 書籍案内
28 事務局日誌と今後のスケジュール

年・頭・所・感

2019年、新年のご挨拶



一般社団法人 日本グラフィックサービス工業会
会長 中村 耀

新年おめでとうございます。

平成31年・新元号元年の年頭にあたり一言ご挨拶申し上げます。

昨年は、明治維新150周年ということで、日本の近代化の契機になった明治維新を再評価する動きがありました。鎖国をしてきた日本が世界に向けて情報発信をする一歩になったと思います。その後150年を経て、グローバル化が進み、世界の政治・経済・地政学上の動向が否応なしに日本にも影響を及ぼす時代になっています。加えて、デジタル化の進展はVRやARを実現し、AIが現実の生活に入り込む時代になっています。

こうした中で日本は、平成31年を4月末で終え、新元号元年を5月に迎えます。新しい天皇の即位をともに祝いしたいと思います。

日本の政治・経済では安倍政権が自民党総裁として3期目を迎え、アベノミクスのさらなる完成を目指していますが、10月1日からは消費税10%時代を迎えることになります。今回は軽減税率制度を導入し、消費税率の上昇による経済への影響を小さくしようとしています。消費税率10%の影響が最小限になることを期待しています。

ジャグラーとしては、私が会長に就任し2期目となります。これまでの財政問題を解決しながら、事業を推進していくという姿勢は変わらず堅持して参りたいと思います。また「強いジャグラー」を標榜してきましたが、今期はこれに「たくましさ

と軽やかさ」を付け加えて「強いジャグラー～たくましさ～と軽やかさ～」として参ります。さらに地方協議会の財政等が厳しいことを踏まえて、財政的な支援を実施し、地方の活性化を実現します。

事業では、今期より事業を「総務・財政」「教育・技術」「経営基盤強化」「CSR」「ビジネス推進」「個人情報保護」に新たに編成しなおし、特にビジネス新事業では、IoTを検討する部会「生産性向上部会」を新設し、生産性の向上をテーマに検討することとしています。これはダイバーシティ構想を経て「はたらき方改革」が提唱されていることに対して、中小企業が対応として考えているものですので、どうか成果に期待していただきたいと思います。

また、会員増強は、支部長・支部役員・支部会員の皆様のご協力を得て推進して参りたいと思いますが、ただ単に会員数を増やすということのみではなく、数が多ければ多いほど「情報」を増やすことにつながりますので、その点もお酌み取りいただきますようお願いいたします。

今年6月にはジャグラー文化典栃木大会が開催されます。多くのジャグラーを愛するジャグリストの皆様とお会いできることを今から楽しみにしております。

会員全員が一致団結して、この厳しい環境を乗り越える気概をもって、1社1社の努力と英知によって、必ずや明るい未来が来ることを期待してこの1年を頑張りましょう。皆様のご隆盛を祈念し、新年のご挨拶と致します。



関東複写センター協同組合
理事長
齋藤 隆正

(一社) 日本グラフィックサービス工業会
会長
中村 耀

強くてたくましく、軽やかな ジャグラの見る夢は？

関東複写センター協同組合の加入で一層多様性が広がった私たち

ジャグラへの加入は 自然な流れだったと思います

—新年おめでとうございます。本日は昨年、私どもジャグラの仲間としてご加入いただきました関東複写センター協同組合の齋藤理事長にお越しいただき、中村会長との新春対談ということで、お互いの組合や会社のこと、今年の抱負などについてお話ししたいと思っています。それでは中村会長からご挨拶をどうぞ（進行：沖専務）

■中村 ジャグリストの皆様、あけましておめでとうございます。会長の中村です。昨年の福岡総会で関東複写の皆様55社にご加入いただき、印刷業として生き残る術を共に探っていくことになりました。ご加入に至る経緯は、これまで本誌を通じて会員の皆様にご説明してきましたが、本日ここに齋藤理事長をお迎



えし、改めてお話を伺えるということで楽しみに参った次第です。本日はよろしく願いいたします。

■齋藤 あけましておめでとうございます。関東複写センター協同組合（以下、関複）で理事長を仰せつかっております齋藤です。中村会長のご挨拶のとおり、昨年よりジャグラさんと共に行動することで、組合事業の充実を図ることになりました。本日は私どもを知っていただく良い機会を設けていただき、ありがとうございます。

ご承知のとおり私ども複写業界のルーツはいわゆる青写真で、プラントや建設など、企業のエンジニアリング部門を主力のお客様としてやってきました。昔はその性格上、普通の印刷会社のように100部、1000部といったロットでの納品は稀だったのですが、時代とともにサービスの一環としてお客様のコピーセンター的な立場に進化したり、設備もジアゾ式の湿式青写真から普通の電子コピー機やPODに移り

変わるなど、今ではジャグラの一般会員さんと重なる部分も増えていると感じています。そういう意味でも、今回のジャグラさんへの加入については、自然な流れといえるかもしれません。

■中村 そうですね。関複さんについては、ジャグラの理事でもあり、かつ関複さんの役員でもある早坂淳くんからいつも聞いていましたし、そもそも齋藤さんの会社は、以前よりジャグラ神奈川県支部の会員でしたよね？

■齋藤 実はそうなんです。アクティブな会員とはいえませんが（笑い）。ウチだけではなく、ジャグラの会員でもある関複メンバーは何社かいますし、以前より東京グラフィックスさんを通しての親交もありましたしね。

—今回のご加入により、日印産連傘下10団体のなかで会員数が増えたのはジャグラだけということもあり、皆様注目されていると思いますが、そのような背景もあるんですね。

■齋藤 もちろん加入に至る最大の要因は、経営環境の変化に伴い、会員数が減少したことですけどね。最盛期の175社から3分の1に減った今、「組合の存在意義とは何か？」という本質を改めて考えていたところ、元ジャグラ会長の吉岡（新）さん、中村会長や沖専務から「一緒にやりませんか？」というお誘いがあり、入会に至ったということです。ジャグラさんと組むのが一番自然に感じましたし、何よりジャグラの皆様は明るく元気があるように見えたので。

■中村 いや、私どもも会員減少で悩んでいたところでしたので、仲間が55社も一気に増えて大変嬉しかったです。ところで先ほど、複写業界も時代とともにサービス的な要素を加えつつ進化してきたというお話がありましたね。

■齋藤 私がこの業界に入ったのは、家内の父親が青写真の会社を経営していたのがきっかけです。プラントメーカーの日揮さんのお客様でしたが、その依頼もあって、日揮社内に間借りする形で昭和43年に共同写真という会社を立ち上げました。お客様の身近に居て、コピーセンターとしての業務を丸ごと請け負うというビジネスの先駆けとなった会社です。もちろん納期面でのメリットがあるのでお客様の社内で始めたのですが、通常の複写業務だけでなく、日揮さんの困り事を何でもやるようになり、お客様に深く食い込んでいくなかで、サービス的な側面が増えていった感じですね。その後、この日揮方式とっていいビジネスモデルを、他のお客様でも展開することになりました。

共同写真の方は今は取締役顧問、他にYCドキュメントという会社の取締役顧問も務めております。

■中村 ウチは戦後まもなく、復員してきた父親（入隊前は印刷会社勤務）がリンゴにける紙の販売や断裁業を生業として創業したのが始まりです。北は青森までリンゴにける紙を届けていました。その後、印刷・製本、梱包、発送と仕事を拡げ、今では企画から発送までワンストップサービスでお客様のニーズに応



和やかに談笑する齋藤理事長（左）と中村会長（右）

えています。昭和54年、38歳のときに会社を母親(父親は私が30歳の時に他界)から引き継ぎ、平成20年に息子に受け渡し、今に至っております。

齋藤理事長のお話をうかがって、私どもガリ版をルーツとする軽印刷業界も、サービス的な側面を加えつつ変革を続け、グラフィックサービス業として名称変更するに至ったのですが、それと同じように複写の業界も、お客様の要望を聞きつつ進化していったのですね。同業者の下請け仕事ではなく、お客様と直にお取引する業界であるなど、お互いの組合の共通点が見えて、ますます親しみが湧いてきましたよ(笑い)
——関復さんを受け入れる側として、中村会長はどう考えていたんですか？

■中村 いや、もうただただ嬉しいだけです(笑い)。今のジャグラは、個々の会員さんの仕事内容も規模も

多種多様。印刷屋さん、デザイン屋さん、写真家さん、印刷設備にしても4色機や8色機、オフ輪持つてる大きな会社から、家族でやってるアットホームな会社まで幅広いのですが、それに加えて関復さんが加わっていただくことで、よりウイングが広がった。これは組織として大きな強みになると考えています。

——昔のジャグラは、皆、同じ設備で同じものを生産していたから、ライバル同士が集まった組合だったけれど、今は夫々の企業が個性を生かした事業を展開しているので、自社に足りない部分を補ってくれるパートナー企業の集団だということですね。

■齋藤 私どもの業界の悩み事の一つに、会員の高齢化があるのですが、ジャグラへの入会によって刺激を受けることができたらと期待しているところです。刺激を受けて、「夢を語りたい」。中小企業の良い点は、社長の想いが社員に伝わりやすいことです。夢が共有できれば、給料とかお金に関係なく、生きがいを持って仕事をしてもらえますからね。

■中村 「夢を語る」、そうそのとおりですね！ 経営者にはそれが大事ですね。

——少しプライベートな話になりますが、齋藤理事長はヨットがお好きと聞きましたか？



「セイラビリティ横濱」のホームページ「障害の有無に拘わらず共にセーリング活動を行うことで、人生の喜びを分かち合い、生活の質を高めよう」を設立理念とするボランティア団体である



障害者・高齢者・子供でも安全に操縦できるアクセスディンギーというヨットを使用している (写真右 前列右から2人目が齋藤理事長)



Yacht

■齋藤 大学のときにヨットに出会いました。生まれも育ちも横浜なので、自然な形でめりこんで行きました(笑い)。幸運なことに、27歳のとき、イギリスでの世界選手権に出させていただきましたが、随分と彼我の差を感じたものです。技術はもちろんですが、何より欧米はヨットが文化として根づいていると肌で感じました。そんな体験もあって、2009年の横浜開港150周年に合わせて、障がい者の人たちの世界大会をやろうと提案し、2-3年、その実現に奔走しました。その延長でその後、「セイラビリティ横濱」というボランティア団体を設立し、今でも月に2回ほど障がい者の人たちにヨットを教えているんです。自艇も持っているんですが乗る暇がない(笑い)。だけど皆様が楽しそうにしているところを見ると、こっちも嬉しくなるので、これからも続けていきたいと思っています。

——いいお話ですねえ。スポーツという面では、中村会長の馬術もジャグラでは有名ですが……。

■中村 馬術より山とかフェンシングが先なんですけど、特に山は好きで中学2年生のとき、独りで白馬岳(標高2932メートル)に登って、温泉に入って帰ってきたなんてのもありますよ(一同、凄い声)。

Horsemanship

馬術との出会いは那須で、そこに父親の別荘があり、その中に那須ハイランドの乗馬クラブがあって、そのインストラクターの人に「お金を使い込んでしまったので馬を買って欲しい。買ってもらわないとクビになる」とかいわれ(笑い)、買ってしまったのがきっかけで馬術人生が始まりました。その馬(チューダーベート・フロン)で全日本馬術選手権にも出場できるようになりました。

スポーツが文化として根づいているかという齋藤理事長のお話でしたが、馬術も同じような状況で、ヨーロッパでは日常生活の中に人間と馬との関係が自然に溶け込んでいるんですね。日本だと、何やら高尚な趣味のように捉えられがちなんですけど。

——スポーツの面でも、お二方には共通するところがあるようですね。ヨットや馬術と同じように、印刷もまさしく文化そのものですから、その灯を絶やさぬよう知恵を出していきましょう！



オランダ・アップルドールンでの練習風景 (馬名：ファッツ・ドミノ)



東京乗馬倶楽部での障害練習風景 (馬名：チューダーベート・フロン)



馬事公苑での全日本馬術選手権 (馬名：チューダーベート・フロン)

**お客様がして欲しいこと探して
強くてたくましく、軽やかなジャグラを実現しよう!**

—ではあと二つ。昨年度の振り返りと、今年度の抱負についてお聞きします。まず、昨年度の一年を振り返って、ジャグラとして、関複さんとして、あるいは自分の会社としてでも結構ですが？

■中村 昨年は本当に災害が多かったという印象ですね。まあ、会員企業に大きな被害はなかったものの、我々のお客様が被害にあわれたと考えると、やはり大きなダメージでした。ジャグラとしては、以前よりBCPの重要性を訴えてきましたが、ジャグラとしても自社としても、より一層、災害時に備えなければと思いを新たにしました。

そのような中、我々ジャグラの歴史とともに歩んでこられたショーワさんから同社創業90周年を記念して、90万円の寄付金を頂戴し、「災害の義援金として役立てて欲しい」という幅会長の言葉どおり、被災地の支部にお見舞い金をお渡ししました。本当にありがたいことだと感謝しております。

■斎藤 昨年はやはり私たちの将来ですね、将来に向かっての行動が、ジャグラさんへの入会ということで、これが一番大きな出来事でした。関複をジャグラの地協と同じ扱いで迎い入れていただき、同時に私も理事としてジャグラの事業に参加することになりました。私たちの次の世代への受け渡しとして、大きな決断だったと思っています。ジャグラさんに加入したメリットを、徐々にでもいいので私たちの仲間が感じてくればいいんですが……。

■中村 ちょっと時間はかかるかもしれませんが、各事業にご参加いただいて、その情報を関複の会員の皆様に少しでも伝えていただきたい。また、機関誌である本誌やインターネット放送局ジャグラBBなどを通じて様々な情報提供をしていますので、ぜひご活用いただきたいと思います。次世代への受け渡しというお話でしたが、青年部SPACE-21の若手の皆様も、とても活発に、楽しく、色々な事業を行っていますので、関複さんの若手の方々にも、ぜひご参加いただきたいと思います。

—では最後に今年の抱負を中村会長から。

■中村 会長に就任したとき、僕は「強いジャグラ」っ

ていうスローガンを標榜しましたが、今期はそれに加えて、「強いジャグラ～たくましさで軽やかさ～」というスローガンを掲げました。このスローガンには軽やかに時代の変化に対応しながら、たくましく生き、各社の経営基盤を確立していこうと想いを込めたものです。前期はジャグラ運営基盤戦略会議で各地の現状などを把握することに努め、おかげさまで色々と皆様からお話を聞くことができました。今期は再び、組織を合理的な体制に戻して運営していきますが、その中で、岡本副会長のもと、ビジネス推進委員会が立ち上がりました。委員会では「生産性向上」と「営業資産の掘り起こし、そして顧客への提案」をキーワードに活動することと、いずれ皆様に役立つ情報を報告できると期待しています。

あと、今年も新元号になりますからね、印刷自体は真面目にこつこつやっていたら仕事は出てくると思います。オリンピック需要については大きなものは大体全部決まっているけど、我々ができるような仕事も徐々に増えてくるんじゃないかなと期待も含めてそう思っています。ただその後ですよ、問題は。

■斎藤 私の今年のテーマはマーケティングですね。メーカー主導の機械を売るためのマーケティングではなく、お客様が一番近い我々の視点でのマーケティング。会員会社が持つノウハウや資産を、開示とまではいかないかもしれないけれど、組合として皆で共有して、それをお客様に還元できればいいなと思っています。シンプルに言い換えれば「お客様がして欲しいこと探し」ってことですけどね。俺の仕事じゃないっていわないで、お客様がして欲しいことに応えていく……。

■中村 「お客様がして欲しいこと探し」、横文字のマーケティングより、その方がわかりやすいかもしれないね。斎藤理事長のお話はわかりやすくて良かった。新年のお年玉をもらった感じです（笑）。今日は対談に出向いていただきありがとうございました。

■斎藤 こちらこそ楽しい時間をありがとうございました。

—時間となりました。今年も良い年となるよう、皆で前向きに頑張っていきましょう。ありがとうございました。

(文責：編集部)



IPAが発表した 日常における情報セキュリティ対策

チェック
してみよう!

東京グラフィックス 専務理事 斎藤 成



(独法) 情報処理推進機構 (IPA) は、昨年末、「日常における情報セキュリティ対策」の内容を更新し、発表しました。情報セキュリティ対策については、日常的に行っていくことが重要です。情報セキュリティ対策を疎かにしてしまうと、ウイルスに感染してシステムに問題が発生したり、不正アクセスによって情報が流出したりといった被害が発生する可能性があるため、対策を講じることを勧めています。以下、その概要を転載しましたので、ご自身の会社の状況と照らし合わせてチェックしてみてください!

×

組織のシステム管理者向け注意事項

☑1. 情報持ち出しルールの徹底

業務用パソコン等の機器やデータを組織外に持ち出す場合のルールを明確にし、関係者に周知徹底してください。また、そのルールに則り適切に運用されているかを確認してください。ルールの例としては、関係者に機器を貸し出しする際は、機器内に不必要なデータが保存されていないか事前に確認する。紛失した場合に備えて、持ち出す機器やUSBメモリ等の外部記憶媒体には、適切な暗号化を施す等があります。

☑2. 社内ネットワークへの機器接続ルールの徹底

ウイルス感染したパソコンや外部媒体等を社内ネットワークに接続することで、ウイルスをネットワーク内に拡散してしまうおそれがあります。普段は社内ネットワークに接続していないパソコン等の機器を社内ネットワークに接続する場合のルールを明確にし、関係者に周知徹底してください。接続する機器の脆弱性対策やウイルスチェックなどが適切に実施されているかを確認してください。

☑3. 修正プログラムの適用

管理するサーバやパソコン等のOS (オペレーティングシステム)、ルータやスイッチ等のファームウェア、各種ソフトウェアに修正プログラムを適宜適用し、最新のバージョンに更新・維持するようにしてください。

ジョンに更新・維持するようにしてください。

☑4. セキュリティソフトの導入および定義ファイルの最新化

管理するサーバやパソコン、スマートフォン等にセキュリティソフトを導入するとともに、セキュリティソフトの定義ファイル (パターンファイル) が常に最新の状態になるように設定し、最新の状態になっているか定期的に確認してください。

☑5. 定期的なバックアップの実施

システムの不具合やランサムウェア等のウイルスによるデータ破壊に備えて、定期的に外部記憶媒体等へバックアップを行ってください。特に重要なデータは必ずバックアップを行ってください。

☑6. パスワードの適切な設定と管理

システム管理等で使用するパスワードは、可能な範囲で複雑な長い文字列を設定してください。大小英字、数字および記号を混在させて、最低でも8文字にしてください。他のシステムやインターネットサービスで同じパスワードを使い回さないでください。また、パスワードを初期設定のまま利用していないか確認してください。

☑7. 不要なサービスやアカウントの停止または削除

外部から接続できるサーバで稼働している不要なサービスや、管理する機器やシステムに存在する不要なユーザアカウントは、停止または削除してください。

組織の利用者向け注意事項

☑1. 修正プログラムの適用

利用するパソコン、スマートフォン等のOS (オペレーティングシステム) や各種ソフトウェアに修正プログラムを適用し、最新のバージョンに更新してください。

☑2. セキュリティソフトの導入および定義ファイルの最新化

利用するパソコン、スマートフォン等にセキュリティソフトを導入するとともに、セキュリティソフトの定義ファイル (パターンファイル) を常に最新の状態になるように設定し、最新の状態になっているか定期的に確認してください。

イル (パターンファイル) を常に最新の状態になるように設定し、最新の状態になっているか定期的に確認してください。

☑3. パスワードの適切な設定と管理

パスワードは、可能な範囲で複雑な長い文字列を設定してください。大小英字、数字および記号を混在させて最低でも8文字にしてください。他のシステムやインターネットサービスで同じパスワードを使い回さないでください。また、パスワードを初期設定のまま利用していないか確認してください。

☑4. 不審なメールに注意

日々届くメールのなかには、ウイルスを組み込んだファイルが添付されていたり、ウイルスを仕掛けたサイトやフィッシングサイトへ誘導するURLが記載されていたりといった可能性があります。これらの添付ファイルを開く、URLをクリックする等により被害にあう場合があります。少しでも不審をいだいたメールの添付ファイルやURLは、不用意にクリックせずに、システム管理者に連絡してください。

なお、標的型攻撃メールのように、実在の組織や人物を騙ったり、ごく自然な日本語表現で違和感がなかったりなど、一見では不審をいだきにくい場合があります。受信したメールの正当性が判断できない場合は、上長またはシステム管理者へ相談し、必要に応じてメールの送信者となっている組織へ確認してください。

☑5. USBメモリ等の取り扱いの注意

ウイルス感染の可能性があるため、所有者が不明もしくは自身が管理していないUSBメモリ等の外部記憶媒体はパソコンに接続しないでください。また、自身が管理していないパソコンに自身の外部記憶媒体を接続しないでください。

☑6. 社内ネットワークへの機器接続ルールの遵守

ウイルス感染したパソコンや外部記憶媒体を社内ネットワークに接続することで、ウイルスをネットワーク内に拡

散してしまうおそれがあります。個人所有の持ち込みパソコンや外部記憶媒体等を不用意に社内ネットワークに接続しないように注意してください。持ち込み機器を社内ネットワークに接続する必要がある場合は、システム管理者に許可を取ってください。

☑7. ソフトウェアをインストールする際の注意

ソフトウェア (フリーソフト等) をインターネットからダウンロードしたり、自身のパソコンにインストールしたりする場合は、システム管理者に事前に許可を取ってください。

☑8. パソコン等の画面ロック機能の設定

第三者に見られたり、操作されたりしないようパソコンやスマートフォン等には画面ロックを設定してください。また、席を離れる際パソコンは画面ロックをかけ、スマートフォンは放置しないようにしてください。

家庭の利用者向け注意事項

☑1. 修正プログラムの適用

利用するパソコンやスマートフォン等のOS (オペレーティングシステム)、無線ルータ等のファームウェア、各種ソフトウェアに修正プログラムを適用し、最新のバージョンに更新してください。IPAでは、パソコンにインストールされているソフトウェア製品が最新かどうかを簡単な操作で確認できる「MyJVNバージョンチェッカ」を提供していますので利用してください。

☑2. セキュリティソフトの導入および定義ファイルの最新化

利用するパソコンやスマートフォン等にセキュリティソフトを導入するとともに、セキュリティソフトの定義ファイル (パターンファイル) を常に最新の状態になるように設定し、最新の状態になっているか定期的に確認してください。

☑3. 定期的なバックアップの実施

システムの不具合やランサムウェア等のウイルスによるデータ破壊に備えて、定期的に外部記憶媒体等へバックアップを行ってください。特に重要なデータは、必ずバックアップを行ってください。

☑4. パスワードの適切な設定と管理

パスワードは、可能な範囲で複雑な長い文字列を設定してください。大小英字、数字および記号を混在させて最低でも8文字にしてください。他のシステムやインターネットサービスで同じパスワードを使い回さないでください。

また、パスワードを初期設定のまま利用していないか確認してください。

❖5. メールやショートメッセージ (SMS)、SNS での不審なファイルや URL に注意

日々届くメールのなかには、ウイルスを組み込んだファイルが添付されていたり、ウイルスを仕掛けたサイトやフィッシングサイトへ誘導する URL が記載されていたりといった可能性があります。これらの添付ファイルを開く、URL をクリックする等により被害にあう場合があります。少しでも不審をいだいたメールの添付ファイルや URL は、不用意にクリックしないでください。

なお、実在の組織や人物を騙ったり、ごく自然な日本語表現で違和感がなかったりなど、一見では不審をいだきにくい場合があります。受信したメールの正当性が判断できない場合は、確かな情報源を使ってメールの真偽を確認してください。メール本文に記載されている連絡先に連絡をしたり、届いたメールへ返信して問い合わせたりすることは、避けてください。

また、不審なサイトへ誘導する URL は、ショートメッセージ (SMS) で送られてくる場合や、SNS で投稿されている場合もあります。そのため、URL を安易にクリックしない習慣をつけてください。よく利用するサイトは、正しいと確認できている URL をあらかじめお気に入り登録しておき、それを使用してアクセスしてください。

❖6. 偽のセキュリティ警告に注意

ウェブサイトの閲覧中に、ウイルスに感染している、パソコンが壊れる等の偽の警告に遭遇する場合があります。表示されたメッセージに従って、操作したり、電話をかけて遠隔操作を許してしまったりすると、最終的に有償ソフトウェアの購入や有償サポート契約へ誘導されます。利用しているセキュリティソフトによる警告ではない場合、特にインターネット利用中にブラウザ画面上に表示される警告は偽物である可能性が高いと考えられます。あらかじめ、

セキュリティソフトの本物の警告画面を確認しておいてください。もし、偽の警告画面が表示された場合は、画面を閉じてください。画面が消せない場合は、ブラウザを強制終了するか、パソコンを再起動してください。

❖7. スマートデバイスのアプリ導入時の注意

不正なアプリのインストールを防ぐために、携帯電話会社が提供している公式マーケット等の信頼できる場所からアプリをダウンロードしてください。

また、アプリの権限 (アプリが端末のどの機能や情報にアクセスできるかを定義したもの) を必ず確認してください。公式マーケットやアプリの公式サイトに情報/機能ごとの権限の使用内容が記載されている場合もあります。要求されたアクセス許可の内容に不自然な点があったり、疑問に感じたりした場合には、そのアプリのインストールを中止してください。

Android OS の機器では、公式マーケット以外で配信されるアプリを「提供元不明のアプリ」といいます。そのようなアプリのなかには危険なものもあるため、細心の注意が必要です。通常は、Android 端末のセキュリティ設定で「提供元不明のアプリ」のインストール許可をオフにしておいてください。提供元不明のアプリをインストールするときは、信頼できるものであるかを確認してください。

❖8. スマートフォン等の画面ロック機能の設定

スマートフォンやタブレット等を紛失してしまった際に、誰かに不正に使用されることがないように、パスワード等の入力が必要な画面ロック機能を必ず有効にしてください。また、紛失時に速やかに画面ロックされるよう、画面ロックまでの時間は、長くても数分程度の時間で設定してください。

参考 URL : (独法) 情報処理推進機構 (IPA)
<https://www.ipa.go.jp/security/measures/everyday.html>

会費値下げで 一層ご利用しやすくなりました

5万円/年 → 2万円/年

取引先とのトラブルを、解決したい!

個人情報保護の覚書って、どう書くの?!

専任弁護士を雇う余裕は無いなあ..

基本契約書の内容チェック、どうしよう?!

法律相談ネットワーク 「グラフィックス法親会」のご案内

皆で入ろう、困った時のために! いつでも気軽に相談できる、皆の法律専門家!

何かと相談事・悩み事の多い時代を迎えています。特に最近は経営上の係争が多く発生していますが、このような問題に直面したとき、気軽に相談できて、アドバイスもらえる「顧問弁護士」が身近にいればなにかと心強いものです。しかし顧問弁護士料は普通最低でも 50 万円以上 (年額) にかかるといわれており、中小企業にとってその費用捻出は非常に困難です。

法律相談ネットワーク「グラフィックス法親会」は、「会費制によって、いつでも相談にのっていただける身近な顧問弁護士を持つ」というジャグラ会員有志のグループです。現在、専任としてお願いしている今西一男弁護士は、印刷業界に造詣が深く、これまでも様々なご相談に対応していただいております。経営の難しい時代、身近な法律相談ネットワークとして、出来るだけ多くの仲間に参加していただき、この会を育てていきたい所存であります。つきましては入会のご案内を申し上げる次第です。皆様のご参加をお待ちしております。



法親会・会長 添田隆男 (株式会社サンライズ / ジャグラ 18 代会長)

法律相談ネットワーク「グラフィックス法親会」の概要

- 専任 今西一男 弁護士
- 会費 20,000 円 / 年 (税別)
※年度途中入会は月割換算 (年度末 12/31)
- 会員特典 ① 無料相談 (随時)
※ 遠方の場合は電話・ファクスで対応
② 情報交換会 (適時開催)
- 事務代行 (入会申込先・問い合わせ先)
一般社団法人日本グラフィックサービス工業会・事務局
東京都中央区日本橋小伝馬町 7-16 〒103-0001
電話 03-3667-2271
ファクス 03-3661-9006

入会申込書 申込日 20 年 月 日

fax.03-3661-9006

フリガナ	フリガナ
社名	氏名
住所	〒
Tel	Fax
	E-Mail

NEWS | ご案内 | サイバーリスク・情報漏えい総合補償プラン

～全国中小企業団体中央会～ 詳細は本誌同封のリーフレットをご覧ください

社会環境・法制の変化等により、事業者は常に情報漏えいリスクにさらされています。事故が起きた場合、①個人情報・法人情報の漏えい、②取引先企業等の業務阻害、③企業イメージ・信用の低下、④自社システムの障害、等の被害により相当な金額の支出が生じてしまいます。全国中小企業団体中央会では、「サイバーリスク・情報漏えい総合補償プラン」をご用意し、それらリスクを補償します。詳細は本誌同封のリーフレット (写真) をご覧ください。



業界展望

【シリーズ】 山田英司の



3

市場開拓・商品開発・新規事業は、 すべて顧客コミュニケーションが 元である

～顧客の動きから目を離すと、置いてきぼりを喰ってしまう!～

経営者や管理者の販路拡大

《選択肢の存在：一度スタートしたら簡単には引き返せない》

K社長 「メールでお伝えしました例の新商品はコレなんです。何とかコレを使って販路拡大を進めたいと思っております。」

山 田 「なるほど、春から約9か月程、既に同商品に関していろいろ販促をやられているわけですね。」

K社長 「そうなんです。ただ、どうもやり方が悪いのか、一向に成果も上がらず困っていました。そんなときに知り合いの社長から先生の話が出まして。」

山 田 「そうだったんですか。弊社の顧客リストにK社長のお名前が無かったものでお名刺交換をしていない方だというのはわかっていたのですが。」

K社長 「山田先生の事務所では名刺交換者をリスト化されているんですね。それはいいなあ。それはすぐに見覧とかはできるんですか？」

山 田 「はい。スマホから見れます。」

K社長 「そうなんです。そういう風にしていかないといけないってことですよ。」

山 田 「はい。ただ、今日はその話ではなく、経営者としての販路拡大とはどういうことなのか、ご一緒

に考えてみようと思います。」

K社長 「はい、是非よろしくをお願いします。」

経営者が販路拡大を実践する場合に、一番大切なことは活動の選択肢が豊富であるということだ。販路拡大といっても`強化（既存客との関係強化）、と`開拓（新規客との関係づくり、と2種類の選択肢がある。

いずれの方向性も様々な角度から可能性を考え、最小のコストで最大の効果（数字）を出す対策を考えなければならぬ。思い込みや成功体験で従来の市場にしがみつくとのはマズイことだし、過剰な期待や憶測だけで新規の市場を目指すことも良いとはいえないだろう。

時間の読み間違い

K社長は製造業、というか生産者という方が近い。最近少し下火になりつつあるが、`六次化、や`ふるさと納税、などの言葉に触発されて、新たな市場に新商品で打って出られようとされていた。しかし実際は類似品が多く競争下にあって思うように商談が進まないようだった。実際のところ自分ではかなり独自手法で開発したつもりの商品だったが、買い手側からするとさほど差があるようには映らず、価格も通りにくい。

私は商材は決して悪くはないと思ったが、社長の期待どおりに売れていくのは難しいと判断した。もっと手間や時間を掛けてブランドを作っていく時間が必要だからだ。決して短期向けの作戦ではない。

新規客づくりに必要な2つの項目

実は`開拓（新規客との関係づくり）、を選択した場合、その中には2つの仕事がある。それは`客を見つける仕事、と、`客にする仕事、だ。新しい顧客を見つけ出すことで昔とても苦労した私はこの`客を見つける仕事、がいかに難しく骨の折れる仕事かを知っている。出来る事なら既に一度は購入経験がある人を客にする仕事だけにしたいものだといつも思う。

つまり、これまで自社の商材を一度でも買ったことのある

人に新たな商材を買ってもらい、さらなる顧客となってもらう方が数倍楽だということだ。

私はこれらの営業活動に関する選択肢についてK社長に説明した。最初、K社長は黙っていらっしゃったが徐々に口を開き始め、結局方向転換された。新規の商談会や交流会に出席するのではなく、これまでお付き合いのある問屋さんやお知り合いを何件か回ってみるとおっしゃって帰られた。

2か月ほど経ってメールでご報告があり、古いお付き合いの問屋さんが社内での仕入れ先品評会に是非出展して欲しいとお誘いいただき、出席したところ好評ですぐに2件ほど販路先が決まったとのことだった。

当面は同問屋さんとがっちり組んで地道にPRを続けたいらしい。

難しいことだと知らずに難しいことをしてしまう

簡単なことがあるのに人はどうしても難しい方向に進みがちなときがある。冷静な第三者のアドバイザーがいたら教えてくれるのだが……。かつて私も難しいことをやり過ぎて失敗をした。簡単なことを選択肢はあったはずなのだが。

Column 喜びと感動を取り戻せ！創意工夫で縮小市場に挑む

e-中小企業ネットマガジンVol.848より転載 (http://www.chusho.meti.go.jp/e_chusho/index.html)

宝飾品とは、贅沢な飾りであり富裕層のみが保有する、富と権力の象徴である。このような考え方が、まかり通っていた時代があった。景気とその時代を生きる人々の考え方に大きく左右される業界ともいえる。バブル期には3兆円ともいわれた宝飾業界は1兆円以下にまで縮小。インバウンド効果で外国人旅行者の購入が増えたこともあり、ここ数年は横ばいが続くが、市場拡大への見込みは薄い。

一昔前まで多くの人が抱いていた宝飾品への捉え方では、本当の価値を見出すことができなくなっている。これまで消費してこなかった人へ本物を知ってもらいたい、本質を理解してもらいたい、魅力を伝えたいという想いがエネルギーとなり行動を起こさずにはいられなかった」と語るのは、100年にわたり宝飾品制作の技術を受け継いできた宝飾品工房 新光舎（東京都東大和市）の辻洋一郎代表（42）だ。

祖父のもとで技術を磨いた父親が1975年、武蔵野の地で工房を開き、子どもの頃から作業台で宝飾品制作に取り組む姿を見て育つ。「すごいな。自分も同じことをやりたいというのが自然な流れだった」と当時を振り返る。大学卒業後、宝飾品卸の会社を経て入社。7年の修行を経て国家資格の一級貴金属装身具製作技能士を取得。2015年5月に事業承

- ①既存客に従来の商材を買っていただく
- ②既存客に新たな商材を買っていただく
- ③新規客に従来の商材を買っていただく
- ④新規客に新たな商材を買っていただく

当然、上記4つのうちで④が一番難しい。もちろん人間の感情が入ると、②が難しく感じたりする場合もある。ただ大抵は③や④の経験が薄い人が考えることだ。私のように③や④が中心の営業経験が多いと、①や②の活動との違いがよくわかる。

そんなとき私はいつも、ヤフーBBの商材（ADSLモデム）を、ソフトバンク社が無料で投げ売りしたことを思い出す。強引なやり方の上に大きな赤字も続いた。しかしその後大幅な黒字に転じた。大手企業といえど、④を行うには多大なリスクが必要だということだ。特別な事情が無い限り、小規模企業の場合はこの戦略はできれば避けて通っていただきたいところだろう。

「今月のひと言」
販路拡大を行う際には、できればリスクのない作戦を吟味することから始めて欲しい
山田英司

継し代表に就任した。そのころ車内広告で目にした「東大和市創業塾」の塾生募集を知り第一期生となる。「ここで経営を学び、塾生仲間に大きな刺激を受けた」という。

古い業界を変えていくためには行動を起こすこと。昨年から始めたのが「宝飾品製作体験工房」だ。他人に自分の工具を使わせたくないのが職人気質だが、そんな気持ちを捨て去り、実際に作業台で地金を叩いてもらい美しいペンダントに仕上がるまでを座学と併せ指導する。市内で開かれた工作教室にも参加し子どもたちと触れ合う、産業関連の展示会にも積極的に出展する。「工房に閉じこもり待つのではなく、外に打って出てアピールしなければ変化は起こせない」と辻代表は語る。

結果が見えるのは今ではなく、10年後かもしれない。縮小市場の中でも3代続いた技術を承継していかねばいけぬ。「次代を担う子どもたちが夢を持てる職場にする必要がある。それを考えれば魅力ある市場にすること」しか答えはない。喜びと感動が溢れる宝飾品市場を目指し、一步を踏み出したばかり。今は、次の展開へ、次々に湧き出るアイデアを精査し磨きをかけていると力強く語る。

迎春



2019年 誌上新春名刺交換会

月刊
グラフィックサービス
No.806
2019
GS01

NS PRINT & POSTPRESS
DESIGNからでも 印刷からでも もちろん製本も

謹賀新年

NS 印刷製本 株式会社

代表取締役会長 中村 耀 代表取締役社長 中村 盟

〒162-0041
東京都新宿区早稲田鶴巻町 568
TEL 03-3203-5421 FAX 03-5273-0527
URL <http://www.ns-p.co.jp>

FUJIFILM
Value from Innovation

富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ株式会社

代表取締役社長
辻 重紀

本社 〒100-0001
東京都港区西麻布五丁目25番地30号 富士フイルム西麻布ビル
TEL 03-4190-0000
FAX 03-4190-0000

<http://fgs.fujifilm.co.jp>

株式会社 ショーワ

代表取締役社長
伊澤 秀春

〒101-0065
東京都千代田区西神田二丁目八
TEL 03-3263-6401
FAX 03-3263-6499

RMGT リョービMHI
グラフィックテクノロジー株式会社

代表取締役社長
広川 勝士

〒726-0002 広島県府中市鶴飼町800-2
Tel. (0847) 40-1600 Fax. (0847) 40-1601
<http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

株式会社 モリサワ

代表取締役社長
森澤 彰彦

〒556-1002
大阪市浪速区敷津東二丁目三十五
電話 06-6649-1251

株式会社 モトヤ

代表取締役社長
古門 慶造

〒542-0081
大阪府中央区南船場1-10-25
TEL 06(62661) 1931
FAX 06(62661) 1930

だいたいだいじ 仲間がいっぺ



Jagra cultural festival
TOCHIGI 2019

2019
JaGra
61st TOCHIGI

第61回ジャグラ文化典

栃木大会

2019.6.7▶9

栃木大会
HP




6/7 記念ゴルフコンペ (金) 場所/宇都宮 サンヒルズC.C.

6/7 オフショナルツアー (金) 日本遺産 大谷石地下空間探索

6/7 ウェルカムパーティー (金) 会場/ホテル東日本 宇都宮

6/8 第54回定時総会・第61回文化典 (土) 会場/ホテル東日本 宇都宮

6/9 オフショナルツアー (日) 日光の女性伝統工芸士が案内する世界遺産日光散策

ジャグラ副会長
ジャグラ東北地方協議会 会長

熊谷正司

株式会社 印刷
〒010-0001
秋田市中通6の4の221
TEL 018(33)3333
FAX 018(33)3333

ジャグラ東北地方協議会
理事

向井一澄

〒028-7111
岩手県八幡平市大倉2-1-16の9
TEL 0195(76)2514
FAX 0195(75)0731

ジャグラ中国地方協議会
会長

宮崎 真

〒730-0000
広島市西区商工センター1-7-5の33
TEL 082(277)6955
FAX 082(278)6955

関東複写センター協同組合
理事長

斎藤隆正

東京都文京区小石川1-4-12
TEL 03(3815)4333
FAX 03(3815)4357

ジャグラ北海道支部
支部長

渡辺辰美

イランカラッテ
〒070-10033
旭川市3条通4丁目1号
TEL 0166126123
FAX 0166126123

ジャグラ群馬県支部
支部長

中島 博

〒371-0024
前橋市表町2の6の5
TEL 027(221)4348
FAX 027(221)4349

ジャグラ千葉県支部
支部長

尾形文貴

〒261-0002
千葉市美浜区新港2-13の5
TEL 043(242)4849
FAX 043(245)7233

ジャグラ神奈川県支部
支部長

岡澤 誠

〒210-0846
川崎市川崎区小田五十二丁目一五
TEL 044(333)2787
FAX 044(333)7786

富士ゼロックス株式会社
執行役員

麻生修司

〒106-10032
東京都港区六本木3-1-1
TEL 03(5584)8444
FAX 03(5584)3810

SCREEN
代表取締役社長

木谷 活
Katsu Kitani

株式会社 メディアテクノロジー ジャパン
〒135-0044 江東区越中島一丁目1-1
ヤマタネ深川1号館
TEL 03-5621-8266
FAX 03-5621-8378
www.mtjn.co.jp/group/

ジャグラ岩手県支部
支部長

菅原正行

〒028-7111
岩手県八幡平市大倉2-1-16の9
TEL 0195(76)2514
FAX 0195(75)0731

ジャグラ新潟県支部
支部長

高橋広好
会員一同

〒950-0084
新潟市中央区明石1-7-20
TEL 025(247)3245
FAX 025(241)8491

月刊
GS
グラフィックサービス
No.806
2019
01

ジャグラー長野県支部
 支部長 佐野修一
 会員一同

〒381-0022
 長野市大字大豆島3893の10
 中央プリント棟内
 TEL 026(214)2161
 FAX 026(214)3471

ジャグラー愛知県支部
 支部長 神山明彦
 会員一同

〒451-0042
 名古屋市西区那古野1の21の14
 TEL 052(665)1118
 FAX 052(665)1054

ジャグラー大阪府支部
 大阪府グラフィックサービス協同組合
 理事長 岡達也
 会員一同

〒541-0048
 大阪市中央区瓦町1の6の10
 Jビル4F
 TEL 06(622)8512
 FAX 06(622)2258

一般社団法人
 日本グラフィックサービス工業会
 石川県支部

ジャグラー愛媛県支部
 支部長 森孝
 会員一同

〒790-0003
 松山市三番町7の9の2
 TEL 089(941)3334
 FAX 089(941)7914

ジャグラー広島県支部
 支部長 山本一幸
 会員一同

〒730-0052
 広島市中区千田町3の2の30
 ㈱タカトリープリントメディア内
 TEL 082(244)1110
 FAX 082(244)1199

株式会社 双文社
 代表取締役 今井茂雄

ISO9001:2015 認証取得
 MS JAB CM009
 JKA-QM410
 〒113-0031
 東京都文京区本郷丁目十番九号
 TEL 03(5803)1111
 FAX 03(5803)1113
 URL: http://www.soubunsha.co.jp

株式会社 サンライズ
 代表取締役会長 添田隆男
 代表取締役社長 添田寛
 〒110-0004
 東京都台東区北上野二丁目三十二番八
 電話 03(3845)0730

「伝える」の最上級へ。
 野毛印刷
 代表取締役社長 森下治
 営業企画本部
 〒232-0027 横浜市南区新川町1-2
 ☎(045)252-2511
 http://www.noge.co.jp

創文印刷出版株式会社
 代表取締役 熊谷晴樹

〒080-0821
 仙台市青葉区春日町8の34
 TEL 022(222)0181
 FAX 022(222)4246

有限会社 小池印刷
 代表取締役社長 伊藤文雄

〒380-0936
 長野市中御所3
 TEL 026(227)6219
 FAX 026(227)6284

DESIGN&PRINT
 株式会社 興栄社
 代表取締役社長 菅野 潔
 〒136-0071 東京都江東区亀戸2-3-13
 TEL. 03-3681-2977
 FAX. 03-3681-2990
 e-mail: info@koueisya.com
 URL: http://www.koueisya.com
 多幸手漉き和紙ハウス
 〒100-0601 東京都神津島村字榎木が沢1番1

ダイヤモンド株式会社
 代表取締役社長 星野浩之

〒113-0016
 東京都墨田区西国二丁目一〇番一四号
 TEL 03(5600)1540
 FAX 03(5600)1599

コニミノルタジャパン株式会社
 代表取締役社長 原口 淳

〒100-0003
 東京都港区芝浦1の1の1
 TEL 03(6311)9061
 FAX 03(6311)9505

共立速記印刷株式会社
 代表取締役会長 吉岡 新
 代表取締役社長 笹井 靖夫
 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-11-24
 PHONE.03-3234-5511(代) FAX.03-3263-2740



<p>株式会社 ケーヨー</p> <p>代表取締役社長 早坂 淳</p> <p>〒103-0028 東京都中央区日本橋本町4の1の6 ケーヨービル TEL 03(3242)0191 FAX 03(3242)0167</p>	<p>有限会社 ドウプラン</p> <p>代表取締役社長 笹岡 誠</p> <p>〒156-0081 東京都世田谷区深沢6の3の9 TEL 03(6411)6459 FAX 03(4243)2601</p>	<p>倉敷印刷 株式会社</p> <p>代表取締役 清水 隆司</p> <p>〒130-0013 東京都墨田区錦糸4の16の17 TEL 03(6658)0031 FAX 03(6658)0032</p>	<p>株式会社 グッドクロス</p> <p>代表取締役 原田 大輔</p> <p>〒141-0031 東京都品川区西五反田2の28の5 TEL 03(6420)2088 FAX 03(6420)2089</p>
<p>株式会社 クイックス</p> <p>代表取締役社長 岡本 泰</p> <p>〒448-0025 愛知県刈谷市幸町2の2 TEL 0566(24)5511 FAX 0566(24)0200</p>	<p>株式会社 荒川印刷</p> <p>代表取締役会長 荒川 幹夫 代表取締役社長 荒川 壮一</p> <p>〒460-0012 名古屋市中区千代田二丁目16の38 TEL 052(269)1006 FAX 052(269)2666</p>	<p>株式会社 北斗プリント社</p> <p>代表取締役 谷川 聡</p> <p>〒606-8540 京都市左京区下鴨高木町38の2 TEL 075(79)6125 FAX 075(79)7290</p>	<p>株式会社 登プリント社</p> <p>代表取締役社長 岩下 登</p> <p>〒577-0808 東大阪市橋治町1の14の14 TEL 06(6723)8788 FAX 06(6725)3321</p>
<p>株式会社 ティー・エム・ピー</p> <p>代表取締役会長 高橋 直裕 代表取締役社長 高橋 裕司</p> <p>〒670-0992 姫路市福沢町三十一 TEL 079(29)1100 FAX 079(29)1650</p>	<p>株式会社 伸光堂</p> <p>代表取締役 中越 忠男</p> <p>〒780-8040 高知市神田638の24 TEL 088(833)3404 FAX 088(833)3403</p>	<p>理想科学工業 株式会社</p> <p>代表取締役社長 羽山 明</p> <p>〒100-0006 東京都港区新橋6の34の7 TEL 03(5444)6611 FAX 03(5444)6612</p>	<p>JaGra</p> <p>本部事務局一同</p>

日経印刷株式会社

代表取締役社長 広瀬 智

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋2-15-5
TEL 03(6758)1001 FAX 03(3263)5814
<https://www.nik-prt.co.jp>

株式会社 大塚商会

代表取締役社長 大塚 裕司

〒102-8573
東京都千代田区飯田橋2-18-4
Tel.03-3264-7111

ジャグラ|情|報|チ|ャ|ン|ネ|ル|の|ご|案|内

ジャグラは各種情報チャンネルを利用して会員の皆様に情報提供しています。基本は毎月皆様のお手元に郵送する本誌『グラフィックサービス』ですが、教育・技術/経営セミナーなどの情報提供は動画サイト「ジャグラBB」が充実しています。また、最近ではTwitterやFacebookなどのSNSも活用して情報発信していますので、ぜひ一度、ご覧になってみてください。

媒体名 / 更新頻度	内 容	関連 SNS/ その他
<p>機関誌</p> <p>グラフィックサービス 【月1回】</p>	<p>ジャグラの総合情報誌</p> <p>①ジャグラからの情報・お知らせ全般 ②「紙媒体」と「電子版」で提供</p>	<p>●紙媒体 毎月下旬、会員宛に郵送</p> <p>●電子版 (PDF) 毎月中旬、ジャグラ公式 HP で公開 (誰でも閲覧可能)</p>
<p>公式HP</p> <p>JaGra 【随 時】</p>	<p>ジャグラの公式サイト</p> <p>①各種情報、お知らせ、アーカイブ、申請書式など ②機関誌の発行サイクルでカバーできない情報については本 HP でご案内します https://www.jagra.or.jp/</p>	<p>●Twitter https://www.facebook.com/jagra1955/</p> <p>●メルマガ 現在準備中</p>
<p>動画サイト</p> <p>ジャグラBB 【随 時】</p>	<p>印刷業のための動画サイト</p> <p>①教育・技術番組 / 経営セミナー / 企業レポート・経営者インタビューなど ②ジャグラ会員は ID 登録により全番組が視聴できます https://www.jagrabb.net/</p>	<p>●Twitter https://twitter.com/jagrabb</p> <p>●YouTube https://www.youtube.com/user/jagrachannel</p>
<p>公式スクール</p> <p>JaGra プロフェッショナル DTP & Web スクール 【随 時】</p>	<p>ジャグラ直営スクールの公式サイト</p> <p>①DTP、Web、ビデオの各種コースを開設 ②Adobe 認定スクール https://www.jagra.or.jp/school/</p>	<p>●Facebook https://www.facebook.com/JaGraSchool/</p> <p>●Twitter https://twitter.com/jagra_school</p> <p>●ブログ http://jagraschool.hateblo.jp/</p>
<p>特設サイト</p> <p>年賀状デザインコンテスト 【随 時】</p> <p>ジャグラコンテスト InDesign 【随 時】</p>	<p>https://www.jagra.or.jp/nenga2019/ (4.1 公開予定)</p> <p>http://jagra-contest.com/</p>	<p>●Facebook https://www.facebook.com/jagracontest/</p>
<p>FAX・DM・Eメール</p> <p>E-Mail 【随 時】</p>	<p>機関誌や公式 HP で間に合わない緊急情報などは、FAX・DM・Eメールでご案内します</p>	
<p>メルマガ</p> <p>メールマガジン 【月1回予定】</p>	<p>ジャグラ BB を中心とした情報を発信</p>	<p>受信には「ジャグラ BB」サイトにて、ID 登録が必要です</p>
<p>その他</p> <p>日本自費出版ネットワーク 【随 時】</p>	<p>自費出版のポータルサイト http://www.jsjapan.net/</p>	<p>NPO 法人日本自費出版ネットワークが運営しています</p>

ジャグラ刊 印刷業界の個人情報保護ガイドブック第6版

～ジャグラ会員へ1部無料で本号に同封しました～

「個人情報保護法」が平成15年に成立し、昨年5月には大幅に改正され施行されました。同時に個人情報保護委員会から4つのガイドラインが示され、それに伴ってプライバシーマーク付与に係るJIS Q 15001:2017年版も平成29年12月に改定されました。

今回のJIS改正にあたっては、他のISOマネジメント規格文書との統一と改正個人情報保護法の定義に合わせる形で、ビッグデータ（匿名加工情報）の利活用、国外にある第三者への提供の制限、第三者提供におけるトレーサビリティの確保、要配慮個人情報の新設、といった時代のニーズを反映しつつ、個人情報漏洩等の事故事例の教訓も盛り込み、情報セキュリティの強化に対応しています。

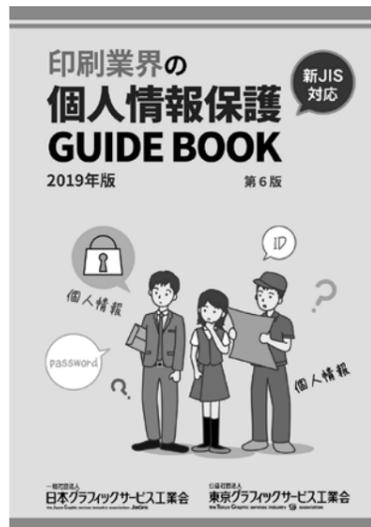
JIS改正のポイントは、ISO 27001:2013（情報セキュリティマネジメントシステム：ISMS）の要求事項との近接性が図られ、かつこれまでのJIS Q 15001：2006年版との整合性も取られています。また、プライバシーマーク付与の審査方式も本年8月以降の申請分から変更されています。

ジャグラ・東京グラフィックス個人情報保護委員会では、こうした個人情報保護の動向に沿って、平成30年6月に個人情報保護ガイドライン第3版を改定しました。そして、12月13日に「個人情報保護ガイドブック第6版」を発行しました。第6版は、昨年発行した個人情報保護ガイドブック（第5版）を引き継ぐ形となっており、その内容は、第1章でJIS Q 15001：2017年版改正のポイントとして、規格本文について、また2006年版と関

連した附属書Aの概要等に触れ、第2章ではジャグラガイドライン第3版の全文と、その項番に沿った解説を付けました。また第3章では、印刷業者が注意すべき安全管理措置について日印産連の協力を得て、組織的、人的、物理的、技術的安全管理措置をJIS附属書Cも参照して記載しました。加えて、エピソードとして、最近話題となっているクラウドサービス、標的型攻撃、クレジットカードの取扱い、スマホのセキュリティ、パスワードの変更といった課題も取り上げました。

個人情報の取扱いが顧客・消費者にとって関心が高まっている折、私たち印刷、情報処理・加工を業としている立場で、個人情報保護は正しい取得方法と運用を行うことで必ずや企業活動にプラスとなり、企業イメージを高めることとなりますので、会員企業におかれましては、本ガイドブックを利用されることを望みます。

ジャグラ会員へは1部本号に同封しましたが、複数冊必要な場合は1800円（税・送料込）でお届けしますので、下記書式にてお申込みください。



和のきれいな配色 キーカラーで選べる配色見本アイデア帖 エムディエヌコーポレーション

本書は計140色ほどの日本特有の色・配色を解説する、和の配色ハンドブックです。日本人の心、美意識が育んできた伝統色を、色名の由来や歴史的な背景をひもときながら、多彩なイメージビジュアル、配色パターンとともに紹介しています。古くから伝わる和色をもとに日本の文化・歴史を知り、その色彩センスをビジネスや趣味などさまざまなシーンの色使いに活かすことができます。

また、ユニークなビジュアルやきれいでかわいい配色パターンにより、誌面を眺めるだけでも和色の世界を存分に楽しめます！

●特徴

- ① 100色以上の伝統的な和色について、正式名とその由来や歴史を解説
- ② そのうち46色をキーカラーとして取り上げ、ユニークなイメージビジュアルと豊富な配色パターンを掲載
- ③ 日本の自然美が感じられる配色の



- 「かさね色目」を30色紹介
- ④ CMYK、RGB、WEBカラーコードの3つの色データを掲載し、Webや紙など媒体を問わずデザイン制作などに活かせる

●こんな方におすすめ

- ① 日本の伝統色やその由来を、網羅的に知っておきたい
- ② 日本特有のカラーリングや美的感性を、ビジネスや趣味などに活かしたい

- ③ 日本の伝統的な文化や歴史に興味がある

●主な内容

- ① 色の由来・歴史とイメージビジュアル、豊富な配色パターンで、日本の伝統色がわかる、使える。
- ② 和の配色ハンドブック。
- ③ CMYK、RGB、Webカラー対応。

●その他

体裁：単行本、並製本、192頁
発行：2018.12.18

印刷業界の個人情報保護ガイドブック第6版 頒価1800円（税・送料込）

申込書にご記入のうえファクスしてください。請求書同封で本書をお送りしますので、代金を指定口座にお振り込みください。（振込手数料はご負担ください）

申込先 **Fax.03-3661-9006**

社名	所属	
住所	〒	
Tel	Fax	E-mail
氏名	購入冊数	冊

あなたの会社を守る ジャグラ・グループ保険

- 特長1 掛金が割安です（例：30歳男性、1口277円/月）
- 特長2 死亡時保障額は最高1600万円
- 特長3 事故による入院もワイドに保障
- 特長4 医師の診査はありません 告知のみでお申し込みいただけます
- 特長5 掛金のお支払方法も簡単です

お問い合わせはジャグラ事務局・酒井まで **Tel.03-3667-2271**

ジャグラ

マスターズクラブが 東京・関東地区の懇親会ひらく

シニア世代のジャグラ会員で組織するマスターズクラブ（吉岡新会長）の東京・関東地区の懇親会が、先ごろ開催されました。

×

懇親会は、昨年11月19日、東京ドームホテルにて20名の参加者で開催されました。

同会の井上富美子副会長の滑らかな司会のもと、中村ジャグラ会長、吉岡会長の挨拶で始まり、素晴らしい眺めと美味しいフランス料理を味わいながら、今後の運営方針、行事予定等について話し合いました。



ジャグラシニア世代の会「マスターズクラブ」東京・関東地区懇親会の模様
写真左上は同会の吉岡会長



その結果、本年6月のジャグラ文化典栃木大会には、マスターズクラブ会員も積極的に参加して、盛り上げていこうと確認。その他にも、会員拡大の願い、他地区との交流等についても話し合われました。

当日は、東京グラフィックスの「悠々クラブ」から、今井茂雄さん（ジャグラ顧問）、添田隆男さん（ジャグラ顧問）、川井捷一郎さん（ジャグラ相談役）、森田茂さん、金子徹さん（ジャグラ相談役）の各氏が参加され、今後はマスターズクラブにもご参加いただけるとのことでした。

青年部・現役世代・シニア世代が一つとなって活動してこそ、「強いジャグラ」が実現します。各県支部のマスターズクラブの活動について、動きがありましたら編集部までご一報ください。

ジャグラ

10.4 親睦ボウリング大会、 11.17 芋煮会を開催 宮城県支部

ジャグラ宮城県支部（熊谷晴樹支部長）は、昨年10月4日に、仙台市・コロナキャットボウルにて「親睦ボウリング大会」を、また11月17日には、同市太白区にて「芋煮会」をそれぞれ開催、盛況でした。（厚生部事業 / 担当：高橋理事）

×

●親睦ボウリング大会

当日は、ジャグラ会員・関連業者併せて、合計42名が参加するなど盛況でした。久しぶりに会う先輩にご挨拶、1年



上段3点
親睦ボウリング大会の様

下段2点
芋煮会の様子

振りのボウリングに、全員、筋肉痛覚悟で期待感ワクワクの2時間を楽しく過ごしました。見事優勝したのは(株)孔栄社の佐藤克弥常務（写真下）でした。おめでとうございます！

●芋煮会

「芋煮会」は、東北の秋の風物詩として有名な行事。当日は、同市を流れる名取川河原において、里芋を秋野菜と豚肉と一緒に鍋で煮込んで楽しみました。

天気予報がいい方に外れ、秋晴れに恵まれましたが、さすがに11月の風は冷たく、熱々の芋煮をハフハフ云いながら舌鼓を打ちました。

（記事提供：同支部・大橋邦弘氏）

短 信

ジャグラ文化典高知大会実行委員会ひらく ジャグラ高知県支部

まだ栃木大会が終わっていませんが、昨年12月11日に次期文化典高知大会の実行委員会が早くも開催され、本部事務局も出席しました。これまで同支部では全国大会を開催

したことがないため、前回開催支部である香川県より助言を得ていたとのことでしたが、その成果もあり、準備態勢は既に十分といえるまで進んでいます。委員会では改めて文化典行事の詳細や、地元と本部の分担等を説明しましたが、会場を既に押さえてあるということもあり、初めて開催するという不安は微塵も感じませんでした。（報告：本部事務局）

新 知 孔 温

懐かしき謄写印刷とその魅力

— 今こそ先達の精神を学ぶとき



ジャグラー山形県支部長 (中央印刷株)
山形謄写印刷資料館 館長

後藤 卓也

続編

第22回：地下本と謄写印刷

謄写印刷の大きな特長の一つとして簡便さがあります。つまり活版印刷のように大規模な機械が必要でなく、小さな印刷機械や鉄筆ヤスリなどが全部入った箱一つで製版から印刷まで全て完結する手軽さが、大きく普及した要因でした。これこそが1894年(明治27)に堀井新治郎が発明した後に最初に軍隊で採用された最大の理由ともなったわけです。軍隊採用後、官公庁・学校のみならず民間まで広く普及しましたが、同時に簡便さゆえに「地下本」の分野においても大きな役割を果たしました。

「地下本」は広く一般に印刷・出版された本でなく、限られた読者を対象に印刷発行された非合法印刷物であり、主なものは、戦前社会主義・労働運動活動家等が制作した機関誌や新聞・ビラと、いわゆる春本です。日本共産党の機関紙「赤旗」も初期のもの一部は謄写印刷で作られています。戦前の「赤旗」は地下秘密印刷であったようですが、戦争が激しくなってくると、社会主義者の制作した印刷物のほとんどが非合法化となり、地下印刷化してきます。そして簡便で隠れて印刷できる謄写印刷がその手段として活躍することとなります。第10回で取り上げた作家井上ひさしの父・井上修吉も社会主義・労働運動に関わり、様々な謄写印刷のビラを制作しました。井上修吉が制作に関わったビラの写真を再掲しましたが、以下のような面白い内容です。

全労働者農民諸君

農作米価はガタ落だ 俺達百姓の作った米も金にならない
ドノ町村も失業者の洪水だ 米が沢山取れても食べない労働者農民が…ウヨウヨ居るんだ 此んな苦しい生
態から解放されたいタメに文字通り身命を投げ出して戦
かはなければならない

▼ゴー欲地主をヤツツケロ!!



井上修吉が制作に関わった労働運動ビラ

◎反動町会を叩きのめせ!!

▼清き一票を!! 悪町会議員を忘れるな

此の意気なら〇〇叩きノメシて行く時俺達大衆の解放を作り上げる巨大な力なのだ 全労働者諸君 労働者に名入ってミンナの手で貧乏人イヂメの悪法をなくしろと要求するんだ 不景気だ失業だ

◎仕事を出せ!! 早く工事を初めろ!!

電燈は無料支給にし利益金配当するな

農民万歳…ミンナ労働者ニハイレ!!

農民組合班 労働組合班 労働者置賜支部

昭和初期の労働運動の様子がわかり、なおかつ所々カタカナ表記であり、面白い表現が至るところに出てきます。井上修吉は「プリントの書き方」で当時の労働運動におけるガリ版ビラ製作を「×金星を目指して一路猛進する、我等が闘いの太鼓の音」と表現したのですが、その力強さを感じさせるものです。

また戦前の共産主義者制作機関誌は、山形謄写印刷資料館には所蔵印刷物1万2000点の中にわずかに1点だけ保存されています。日本共産主義者団印刷部が1938年(昭和13)4月に制作した非合法印刷物です。表紙は日の丸をバックに「日本精神の発揚」と印刷され、その裏をめくれば「日本の情勢と日本共産党の任務に関するテーゼ」となっています。これらの印刷物は見つければすぐに没収されたからでしょう。ほとんど残っていません。

非合法印刷物のもう一つがいわゆる春本です。謄写印刷による春本は大正期から存在していたようですが、主に制作されたのは終戦後数年間のようです。「カストリ雑誌」全盛期の数年間に、戦後の自由な雰囲気の中でたくさん作られ、秘密裏に頒布されたようです。終戦後数年以内のものである根拠として、紙がザラ紙であり、文字も印刷も製本も粗悪。我々の先達であるプロの印刷会社



日本精神の発揚 右)表紙 左)表紙裏



日本精神の発揚奥付



週刊「赤旗」号外
(三)「書房刊」復刻版「赤旗」より転載



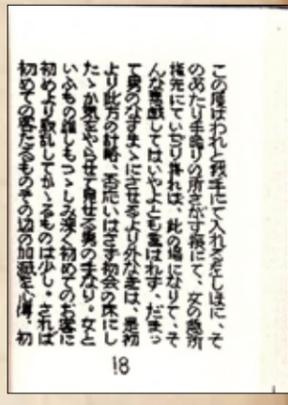
「いこい」挿絵
円内は発行年



「いろいろもうねやのとりくみ」表紙



豆本「四畳半襖の下張」
名刺の大きさと比べてください



「四畳半襖の下張」本文
ほぼ原寸大です

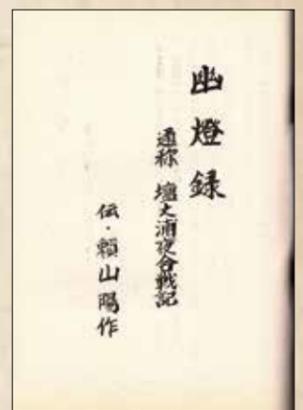
が作ったものでない事も間違いありません。

山形謄写印刷資料館には十数冊保存されていますが、1932年(昭和7)発行の「いこい」以外は発行年月日がわかる本は一冊もありませんし、全ての本が発行母体・発行者はもとより制作者や、印刷者等全くわかりません。その十数冊は所有者だった方から寄贈いただいたのですが、ある方からは「このような本は子孫に残すのも恥ずかしいし、とって捨てるのにも忍びないので、貴館で保存いただくか、その価値が無いと判断されるものであれば、捨ててください」と丁寧な手紙と数冊の春本が同封されていました。直接いただいた方の話では、首都圏や関西の指定私書箱に代金を入れて送ると、普通のあたりさわりのない本にまぎれて春本が同封されて送られてきたとの事です。今読んでみると内容的にはそう過激な内容ではないのですが、その頃はショッキングな内容であったに違いありません。「いろいろもうねやのとりくみ」と題され、性交の四十八手が図解入りで描いてあるものがあり、リアルな図解なので掲載する事はできませんが、戦前か戦後すぐの「嫁入り道具」の一つで、その方面の教科書として作られたのかもしれない。

中には面白い本があります。縦55ミリ横40ミリの豆本で有名な春本「四畳半襖の下張」が米粒よりも小さい文字で印刷され、手作業できれいに製本されています。屋根裏部屋とか暗い部屋で、一人ニヤニヤしながら春本を製版印



戦後すぐに制作された
春本の数々

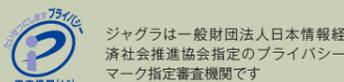


「壇ノ浦夜合戦記」扉

刷している男の後ろ姿を想像するとおかしく感じられ、滑稽でもあります。そうして作られた印刷物を、きたない文字で見にくい印刷にもかかわらず隠れて読んでいる男の姿を想像するとよけいに面白くなります。

大学教授の論文から、各種学校の教育用印刷物、官公庁の公文書、美しい美術印刷。そして地下本に至るまで様々な印刷物が作られた「裾野の広さ」が謄写印刷の最大の特長であり、これが明治中期から昭和後期までの日本人の、コミュニケーションの底辺を支え、文化創造に大きな役割を果たした謄写印刷の存在意義であり、「地下本」は様々な問題も内包していましたが、その果たした役割は決して小さくないと思います。

■発行日 平成31年1月10日(毎月1回)
■発行人 中村 耀
■編集人 早坂 淳
■発行所 一般社団法人 日本グラフィックサービス工業会 略称ジャグラ
〒103-0001
東京都中央区日本橋小伝馬町7-16
TEL 03-3667-2271
FAX 03-3661-9006
WEB <https://www.jagra.or.jp/>



ジャグラは一般社団法人日本情報経
済社会推進協会指定のプライバシー
マーク指定審査機関です

■編集部 メール edit@jagra.or.jp

◎原稿/編集/校正

沖 敬三 守田 輝夫 長島 安雄
酒井 玲子 並木 清乃 阿部奈津子
今田 豪 (以上、ジャグラ事務局)
斎藤 成 (東京グラフィックス/広報委員)
藤尾 泰一 (㈱インフォ・ディー/広報委員)
日経印刷㈱ (校正のみ)

◎組版/デザイン (㈱インフォ・ディー)

組 版 = Adobe CS6/CC
フォント = モリサワ OTF (ほか)

◎印刷 日経印刷㈱ (東京・千代田支部)

RIP = 大日本スクリーン Trueflow
CTP = 富士フィルム XP-1310R
刷 版 = 大日本スクリーン PT-R8800ZX
印刷機 = ハイデルベルグ社 SM102-8P
インキ = DIC
用 紙 = 三菱ニューVマット FSC-MX 菊判 62.5kg

※本誌はFSC森林認証紙(管理された森林の木から作られた紙)とLED-UVインキ(リサイクル対応型)を用い、環境に配慮した印刷工場で生産されています。
<https://www.nik-prt.co.jp/>

Copyright 2019 JaGra / 禁無断引用

※本誌記載の製品名は一般に各メーカーの登録商標です。
また、原則 TM・®マークは省略しています。
※乱丁/落丁本はお取り替えいたします。



事務局日誌と今後のスケジュール

2018年12月 事務局日誌

- 5日 Pマーク審査会
- 8日 山梨・三多摩合同講演会・忘年会(石和温泉) →中村会長
- 11日 文化典高知大会打合せ((株)伸光堂) →守田常務、事務局
- 12日 日印産連ステアリング・コミッティ(日印産連会議室) →中村会長
- 13日 日印産連専務理事連絡会議(日印産連会議室) →沖専務、Pマーク審査(神奈川)
- 17日 ジャグラ BB 部会、POD 部会、ジャグラコンテスト部会、教育・技術委員会
- 26日 Pマーク審査(愛媛)
- 28日 仕事納め

2019年1月の予定(12.10時点)

- 7日 仕事始め、福岡県支部新年交歓会(アークロイヤルホテル福岡天神) →祝電
- 8日 新年挨拶→中村会長(ジャグラ)・菅野会長(東グラ)、委員長会議、拡大理事會、日印産連新年交歓会(ホテルオークラ)
- 9日 大阪府支部新年会(ウェスティンホテル大阪) →祝電
- 15日 Pマーク審査(広島)
- 17日 日印機工 年始会(東京プリンスホテル) 沖専務、広報企画編集会議、東印工組新年会(パレスホテル東京) →中村会長
- 18日 愛知県支部 新年集會(ホテル名古屋ガーデンパレス) →中村会長、千葉県支部新年会 新年会(京成ホテルミラマーレ) →祝電、岩手県支部・印刷工業會 合同新年会(ホテル千秋閣) →沖専務
- 21日 東グラ新春賀詞交歓会(東天紅 上野本店) →中村会長・沖専務
- 22日 関東複写センター新春セミナー&新年賀詞交歓会(ロイヤルパークホテル) →中村会長
- 24日 宮城県支部新年会(江陽グランドホテル) →祝電、日本印刷機材協議會新年互礼會(銀座クレストンホテル) →中村会長・並木事務局長
- 25日 神奈川県支部新年会(菜香新館(上海路)) →中村会長・沖専務
- 28日 個人情報保護セミナー(日本印刷會館)
- 29日 Pマーク審査(徳島)

2019年2月の予定(12.10時点)

- 5日 Pマーク審査会
- 6日 「PAGE2019」開會式(池袋サンシャインシティ) →中村会長・沖専務、M&A 部会
- 7日 ビジネス推進委員會・生産性向上部會・マーケティング部會
- 9日 ジャグラ文化典栃木大会実行委員會(ホテル東日本宇都宮)
- 12日 経営基盤強化委員會
- 14日 Pマーク審査(福島)
- 15日 Pマーク審査(宮城)
- 15日 CSR 委員會
- 19日 Pマーク審査(秋田)

最新スケジュールは公式HPで!

ジャグラ関係の會議などのイベント日程の最新情報は、公式ホームページにてご案内しています(<https://www.jagra.or.jp/events/>)。Google カレンダーと連動していますので、ご自身のスマホに日程を取り込むことができ大変便利です。ぜひご利用ください。

編集後記

ジャグラ文化典栃木大会が6月に開催されますが、その募集が開始されました。今回のメイン会場はホテル東日本宇都宮ですが、宇都宮駅からは少し離れています。また、実行委員會が押さえている宿泊ホテルは、このホテル東日本宇都宮のみとなります。これまでの會員の申込状況をみてこのようにしておりますが、宇都宮駅周辺には多くのホテルがあります。もし、どうしても地理不案内で不安な場合はお問い合わせくださるようお願いいたします。ジャグラ文化典を主管する関東地協・主宰する栃木県支部も2月にホテルにて運営委員會・実行委員會を開催する予定です。準備万端で會員の皆様をお迎えいたします。皆様お誘いあわせのうえご参加ください。(T.M)



今月のおすすめ番組

最新情報はWebでチェック! <https://www.jagrabb.net>



経営者・後継者のための「特例事業承継税制・M&A活用セミナー」(全2巻)

第1部:知っているだけで後継者に無税で事業承継できる!(講師:山崎 泰 氏)
第2部:知っているだけで自社にあった「事業承継」が見つかる!(講師:三橋 透 氏)
時間:58分11秒 會員限定番組



知らないと損をする Photoshopの仕事術(No.1~3)

- ①カラーテーマの変更と角度補正
 - ②キャンバスの拡張と画像の切り抜き
 - ③シャドウ・ハイライトとスマートオブジェクト
- 時間:①11分53秒 ②12分7秒 ③10分57秒
會員限定番組



知らないと損をする Illustratorの仕事術(No.4)

「Illustrator CC 2019新機能・強化点(1)」知らないと損をするシリーズ最新作! Illustrator CC 2019のユーザーインターフェイスの強化ポイントを徹底解説します。
時間:15分28秒 會員限定番組



知らないと損をする Illustratorの仕事術(No.1~3)

- ①サンプルテキストとフォントの選択
 - ②複合シェイプ、文字タッチツール
 - ③ライブシェイプとグローバルカラー
- 時間:①9分11秒 ②11分12秒 ③8分11秒
會員限定番組



知らないと損をする Illustratorの仕事術(No.4)

「Illustrator CC 2019新機能・強化点(2)」知らないと損をするシリーズ最新作! テキストまわり、オブジェクト操作等、旧バージョンからの変更点を解説します。
時間:12分43秒 會員限定番組



知らないと損をする InDesignの仕事術(No.1~2)

- ①次のスタイルと自動番号
 - ②データ結合(変数)
- 時間:①8分14秒 ②10分59秒
會員限定番組

動画募集のご案内

ジャグラBBでは「ワザコレ!」「インサツノオト。」で配信する投稿映像を募集しています。自社で編み出した仕事の裏ワザ、自慢の印刷機を動画で紹介してみませんか? 採用された方には1000円相当の商品券を進呈します。

ワザコレ!動画応募方法

簡単な内容説明、動画の長さ(撮影編集済の場合)をご記入の上、ジャグラBB企画部会までメールでご連絡ください。追って担当者よりご連絡します。
応募先メールアドレス:jagrabb@jagra.or.jp

スマホで撮影した動画も受け付けます!



スマホで簡単登録&視聴! ジャグラBB 新規ID登録はこちらから
https://www.jagrabb.net/app_mail.php

